



◆発行所 秋田県北秋田郡鷹巣町役場
☎(01866) 2-1111

◆編集 総務課秘書係

◆発行部数 6,450部

◆毎月1日・15日発行

◆頒価10円◆郵便番号018-33

◆印刷所 秋北新聞社



職業と勉学を両立させる仲間たち —入校式で—

No.204
45
10/15

へヤングパワー登場

職業訓練に前向

大工の見習生三十六人

知事認定、鷹巣建設技能共同高等職業訓練校の入校式が、十月九日午後一時三十分から鷹巣町公民館で行なわれました。この訓練校は、いわば県立専修職業訓練校の定時制で、全県九カ所にことしからスタートしたものです。鷹巣校は一期生十五人、二期生二十一人で職種は全部大工。この生徒は町内の建築業者につとめる十五歳から二十三歳までの、いわば大工さんのタマゴばかり。修学期間は三年間、延べ八百時間で国語、数学、社会体育の普通科目のほか、工学概論、製図建築法規など十一科目の専門科目を修得することになります。

将来は二級建築士の資格、技能オリンピック出場場の夢を託して三十六人の訓練生は大はりきりです。

町税滞納整理

強調月間

10月1日～10月31日

◎滞納のない町づくりに
ご協力ください

町議会だより

坊沢、七座小を統合
46年度から西小(仮称)に

第八回町民議会定例会は九月二十八日から十月六日まで会期が開かれ、辺地に係る公共的施設の総合整備計画の第定についてなど十一議案、二請願、一意見書案について審議した。可決された議案などの内容は次のとおりです。

一般会計に補正

4、199万3千円

四十五年度町一般会計補正予算(第三号)は、歳入歳出の総額に四千九百九十九万三円を追加補正し、現計がそれぞれ八億九千五百二十四万六千円となりました。

補正額の内容は次のとおりです。

歳入
▽町税 六千四百一十一万六千円
▽地方交付税 五千八百八十九万四千円
▽分担金及び負担金 二百四十四万四千円
▽国庫支出金 三百四十七万二千円
▽県支出金 八百七十一万八千円
▽寄付金 八百六十七万八千円
▽繰入金 七十八万五千円
▽町債 三百一十万円

歳出
▽議会費 百八十九万三千円
▽報酬引上げ分、職員期末手当増加分 四百七十四万七千七百七十九円
▽三役給料増加分など一般管理費 百六十八万八千円
▽交通安全協会映写機購入補助 二十万円、庁舎建築

費 二百三十九万四千円
庁舎門柱、自転車置き場その他付帯工事(徴税費など) 町民生費 十五万六千円(太田児童館建築費 二十六万四千円、秋の季節保育所開設補助 十萬、青少年協世話人費用弁償、郡社福大会地元負担各七万円など追加) 衛生費 六百八十七万二千円(明り又簡易水道工事、町営葬祭場関係など 六十七万四千円、じんかい処理費 十萬八千円) 労働費 三十三万五千円(県出稼互助会基金など) 農林水産業費 百六十四万五千円(稲作転換対策補助 五十八万九千九百円、共同防除組織育成事業補助 三十万九千九百円、家畜導入費 肉用牛価格安定基金協会出資金 五十万五千円) 商工費 五十六万四千円(公害対策 五万五千円、中央公園下刈及び花しょうぶ園造成 八万八千円、行幸用電線 四十万五千円) 土木費 三百四十九万五千円(砂利代 百万円、町全域航空測量写真撮影委託料 八十万円、住宅管理費 四十万円、高野尻集、

建築費 百万円など) 教育費 五百一十一万八千円(小中学校各種選手派遣費補助 三十四万四千円、教材用品購入など 十九万円、扶助費 四十九万二千円、寄宿舎費 八十六万六千円、中学校通学費補助 五十二万七千円など) 災害復旧費 八百五十三万三千円(災害復旧工事請負費 七百八十四万八千円、橋一、水路四、揚水機一、農地二、計七件) 現場用軽自動車一台購入 三十九万九千円など 諸支出金 七十七万四千円(栄駐在所敷地購入費)

98万5千円を追加

綴子簡易水道特別会計

四十五年度綴子簡易水道特別会計補正予算(第一号)は、総額に九十八万五千円を追加し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ七百六十三万三千円となりました。

補正内容は歳入に一般家庭用水道使用料(九十八万五千円)を見込み、歳出では田子ヶ沢、向黒沢の水道水源改良および塩素滅菌器一式購入に充てられる。

106万6千円追加

栄財産区特別会計

四十五年度栄財産区特別会計補正予算(第二号)は、総額に百六十六万六千円を追加し、歳入歳出の総額はそれぞれ千九百九十四万八千円となりました。補正内容は、歳入に立木売

払収入二百九十九万九千円を追加、繰越金百三十三万三千円を減額。歳出は、栄駐在所敷地買取その他。

300万円を追加

町福祉相談所

貸付金特別会計

四十五年度町福祉相談所貸付金特別会計補正予算(第一号)は、総額に三百万円を追加補正し、歳入歳出の総額はそれぞれ、三百六十一万三千円となりました。

歳入は町費・福祉施設転賃債 三百万円、歳出ではこの額を県北報公会南鷹巣保育園に福祉施設整備貸付けを行なうものです。

町営葬祭場設置と管理を条例化

町営葬祭場が新設されるのを機会に、設置および管理を条例化したものです。

条例の内容は次のとおりです。
葬祭場の設置される場所(位置)は、町営ごみ焼却場の近くである綴子字作坂三〇四番地の二地内です。
葬祭場を使用しようとする者は、あらかじめ町長の許可を受けなければなりません。
使用料は、生活保護法の適用を受けている人、行旅死亡人、その他町長が特に認めたものをのぞき、本町の住民十五歳以上のし(屍)体につき二千円、十五歳未満千円

他市町村の住民十五歳以上三千円、十五歳未満二千円の割合で使用許可を受けの際、納付しなければなりません。
なお、葬祭場を使用する者は、火気に注意するとともに係員の指示に従い、秩序を守ることを義務づけています。
いままでもあった鷹巣町火葬場使用条例(昭和三十四年条例第四号)は、新しい葬祭場が完成、使用開始した時点で廃止される。

決算認定は
継続審査に

昭和四十四年度、町一般会計など十会計歳入歳出決算の認定については、九月二十九日総務常任委員会に付託されましたが、なお慎重審査を要するものとして継続審査に付されることになりました。

西小は4月から

町立坊沢小学校と七座小学校を四十六年三月三十一日をもって廃止し、町立西小学校(仮称)鷹巣町坊沢字善知坂五番地をを設置する。

国保条例の一部改正

国民健康保険条例(昭和三十四年条例第五号)の一部改正で、被保険者とならない者として老人福祉法に基づく福祉の措置をとられた者で福祉施設の長の意見を聞いて、町長が認められた者は除かれることにな

りました。これは九月一日から適用する。
県町村職員退職組合規約の一部改正
秋田県町村職員退職手当組合規約の一部変更する規約の一部を改正するもの(略)

請願・陳情

通学道路橋の掛替え
通学路として町道に編入になった田中掛泥を結ぶ路線中綴子川にかけられている落合橋が、長い年月の間に全体の老朽がはげしく通行に危険を感じる状態だった。
この道路は鷹巣統合以来、掛泥、太田、摩当地区からの通学、また田中掛泥方面を結ぶ産業路線としても重要であるので、橋りょう(梁)かけ替えをしてほしい。
請願者 田中部落代表 三沢 政敏

旭町線を舗装して
旭町内は最近自動車交通量もひん繁で一日中砂ぼこりのため戸や窓の開放が全くできない状態です。同町道は鷹巣小学校、幼稚園、保育園などの児童、園児の通学路として重要なので、一日も早く道路舗装を行なってほしい。
請願者 旭町内代表 千葉菊治 継続審査

六地区を辺地に指定

年次計画で格差を是正 総合整備計画をつくる

町の辺地に対する公共的施設の総合整備計画(昭和四十五年度から四十九年度までの五年計画)の策定が、九月定例町議会で承認になりました。

この計画は「辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律」(昭和三十七年法律第八十八号)に基づくもので、辺地とその他の地域との間における交通条件および自然的、経済的、文化的諸条件に著しく低い山間地などのへんびな地域で、五平方キロ以内の面積区域に人口が五十人以上であり、かつ、そのへんびな程度が自治省令で定める基準に該当する地域に対し、計画的に整備を促進するために必要な財政上の特別措置を行なうて他の地域との格差を是正する振興計画です。

対象地域は、自治省令で定める中心を含む五平方キロ以上の人口五十人以上でへんびな程度が省令で定められている基準に該当する地域(一)辺地度数点数が百点をこえる(である岩谷(綴子)、大沢(栄)、小摩当(同)、三ノ渡(七日市)、舟木(同)、明利又(同)の六地域にしています。計画期間は五年の総事業費

七千七百三十五万円で、うち辺地対策事業費を含む一般財源が六千六百九十五万二千円、補助九百五十八万三千円で道路改良六線、橋梁架替八カ所、児童館建設二カ所、通学バス二台、給食施設一カ所、へき地保育所一カ所、簡易水道施設一カ所を年次計画により、都市部との格差のない生活環境をつくらうとするものです。

各辺地ごとの整備計画は次のとおりです。

- ◇岩谷辺地(岩谷、東又、西又地区、辺地度数点一三七点、人口一三〇人、二八世帯、三・五平方)
 - ①道路がきわめて悪く、冬期間の交通、除雪車の運行も不能な状態である②したがって道路改良、橋梁架替など整備を急ぐことにより、除雪車の活動を可能にし、市街地などへの交通が確保される。(事業費二一、一六〇千円)
- ◇岩谷分枝が、学校統合基本計画に基づいて、小学校へ統合される予定なので、この区間(九・六・六)スクーリングバスを運行し、通学の便をはかる(事業費、〇〇〇千円)。総事業費二、一六〇千円。
- ◇大沢辺地(田沢、上大沢、下大沢、李岱地区、辺地度数点一〇六点、人口三二六人、面積四・九平方)
 - ①道路の整備が遅れ、冬期間の交通および除雪車の運行も、不能となる②したがって道路の改良、橋梁の架替などをいそぐことにより、除雪車の活動を可能にし、市街地との交通、とくに医療機関への通院が容易となる(事業費一七、一〇〇千円)③中心部落に児童館を設置し、地域児童の健全化をはかる(事業費一、二〇〇千円)。総事業費一八、三〇〇千円。
 - ◇小摩当辺地(小摩当地区、辺地度数点一二七点、人口六八人、面積一〇平方)
 - 道路の改良が遅れており冬期間の除雪車運行が不能ある。したがって道路整備により、通学および市街地との交流をはかる。事業費四、〇〇〇千円。
 - ◇舟木辺地(深沢、吉ヶ沢、下舟木、揚の下、上舟木地区、辺地度数点一七三点、人口四三五人、面積五平方)
 - ①山間辺地の豪雪地で道路状態が悪く、冬期間の除雪車運行も不能となる。したがって、道路整備が終了次第、秋北バスの運行が約束されており、バス運行によって市街地との交流が容易となる。また南小学校への通学が便利になる。事業費一九、〇〇〇千円。
 - ◇三ノ渡辺地(三ノ渡、黒森地区、辺地度数点一二〇点、人口二四二人、面積三・二平方)
 - ①学校統合計画によって学区が広域化し、通学困難区が生ずるので、スクールバスを導入し、その便をはかりたい。(事業費二、〇〇〇千円)
 - ②統合による新築を機会に給食施設を整備する(事業費一、九八九千円)
 - ③児童の福祉施設として、へき地保育所を設置し、児童の集団保育をおこない、地域住民の福祉の向上をはかる(事業費三、四〇〇千円)
 - ◇明り又辺地(松沢、羽立、明り又、笹原地区、辺地度数一五八点、人口三二五人、面積四・八)
 - ①休廃坑や現在採掘している鉱山から湧出する排水のため、小猿部川水質や一般用水が汚濁されていることが判明しているので、早急に飲料水供給施設を整備することにより、地域住民の不安をなくし健康と生活を守りたい。(事業費六、三〇一十千円)②中心部落に児童館を設置し、地域児童の健全化をはかる(事業費一、二〇〇千円)。総事業費七、五〇一十千円。

二ページから続く
＜継続審査中のもの＞
町長選挙における記号式投票等に関する陳情書(請願第十七号)。

採択

鷹巣町印鑑登録条例の制定について(議案第二三三号)
旧坊山小学校と教育住宅を三部落集会所として無償払下げに関する陳情(請願第二三号)
鷹巣町東仲通り付近の道路舗装に関する陳情書(請願第一二二号)は審査中であつたが、なお、慎重審査を要するもの

長い間
空席であつた
鷹巣町
公民館
長に十日
月一日



公民館長に
長崎佐太吉氏
が決まりました
四十五年建設公営住宅入居者が十月七日決定しました。
▽高野尻住宅団地Ⅱ団地番号H
1号武田健二郎、2号長谷川章、3号松本春男、4号鈴木久志、5号永井孝一、6号西根紀夫、7号北林真、8号長谷川美喜雄、9号長谷川忠夫10号佐々木兼善

と決定した。
＜継続審査＞
東北新幹線の
最優先着工を
東北・北海道新幹線鉄道の建設着工を、政府は新交通通信網の主軸として、第一順位に青函トンネルの早期完成と併せて行なうてほしいと関係行政庁に対して町議会として意見書を提出するもの。

昭和四年秋田師範学校卒業と同時に教職員を拝命、昭和二十五年赤川小学校長を振出した大館北秋の主な小、中学校長を歴任し、この間に鹿角教育事務所指導主事、北教育事務所副所長、教育庁保健体育課長補佐の要職歴任。四十三年三月鷹巣中学校長を最後に退職。前森吉町教育長、現在鷹巣町陸協会長、鷹巣町体育協会長



三ノ渡地区の遺蹟

全県洋楽公演
10月25日農林体育館で
第十二回秋田県芸術祭・全県洋楽公演が十月二十五日午後一時三十分から県立鷹巣農林高校体育館で開催されます。多数ご観賞くださるようお願いいたします。



広報らん

11月2・3日三会場で開催

教育文化祭ご案内

昭和四十五年「鷹巣町教育文化祭」は、教育委員会主催で十一月二日(月)三日(火)の二日間、鷹巣小学校鷹巣町公民館、鷹巣町役場の三会場で開催されます。

稲作の刈とりを終わって「ほつ」と一息を入れたい絶好の「ひととき」とも思われます。ぜひ家族ぐるみでお出でください。

また、出演者の方は、自分のものを見せようという同時に、人のも見せようというた態度、心構えをぜひ、もっていただきます。

会場とプログラムは次のとおりです。

▽2日午前9時開会式(鷹巣)▽10時30分小・中学校学芸発表会(鷹巣)▽午後1時30分記念講演、NHK解説委員家城啓一郎氏(公民館ホール)▽同4時管内小・中学校職員と社教・公民館職員との「教育懇談会」(公民館ホール)

▽3日午前9時30分弁論大会「七〇年代の鷹巣町のビジョン」(公民館)▽同11時「演説発表「生活の工夫」(公民館)

町職員資格試験

町職員採用資格試験(第一次・第二次)を行ないます。受験希望者は秋田県町村職員資格試験要領(鷹巣町において事務に従事する職員の採用試験)により受験申し込みください。

町職員資格試験を行ないます

町職員採用資格試験(第一次・第二次)を行ないます。受験希望者は秋田県町村職員資格試験要領(鷹巣町において事務に従事する職員の採用試験)により受験申し込みください。

▽採用予定人員 事務▽男一人、女一人

▽受験資格①学校教育法による高等学校及び短大、大学を昭和四十五年三月以降に卒業した者、又は昭和四十六年三月までに卒業見込みの者②現在、町の臨時職員である者。ただし、日本の国籍を有しない者、禁治産及び準禁治産者、禁固以上の刑に処せられ、その執行を受けることがなくなるまでの者は除かれます。

簡保の集金日

鷹巣郵便局では、簡易保険の保険料金日(毎月)を九月二日から次のとおり定め、加入者の便をはかることになりました。

▽太平町、三吉町、桜木町、大町二・三・四・五、松葉町一、住吉町一・二・三・四・五、住町、松葉町二・三・四、北小路、有楽町三、仲通四、三・四、有楽町一・二、仲通り一・二・三・四、18日▽仲町、西横町、大町一、広小路一・二・三・四、19日▽材木町、松葉町五・六、住吉町五・六、東仲通り、末広町二・三、16日▽旧グラウンド、花園町、東旭町三、17日▽広小路三、四、学校通り、旭町、新旭町、東横町、伊勢町四、18日▽米代町、舟見町、駅前五、19日

町職員資格試験

町職員採用資格試験(第一次・第二次)を行ないます。受験希望者は秋田県町村職員資格試験要領(鷹巣町において事務に従事する職員の採用試験)により受験申し込みください。

▽給与 町の給与に関する条例の定めに従い支給します。

▽受験手続及び受付期間(申し込み用紙の請求) 四十五年十月九日から十月三十日まで「勤務時間内」に鷹巣町役場総務課庶務係あて申し込みください。郵便の場合は十月三十日までの着信のものに限り受け付けます。提出書類は申し込み書一部。

▽その他くわしいことは役場総務課庶務係へお問い合わせください。

インフルエンザ 予防接種日程

この予防接種は2回法、

町民駅伝で 沢口初優勝

町中、坊沢、掛泥、太田、高野尻、9日▽前山、今泉、黒沢、摩当、大沢、李岱、田沢、大堤、昭和、糠沢、向黒沢、10日▽綴子上・下町、小田、田子ヶ沢、松原、大畑、二本杉、岩谷、東又、西又、11日

第六回町民駅伝大会は体育の日の十月十日、九チームが

すから必ず2回受けて下さい。

費用(一回につき)満一才一五才まで八十円、六才一五才まで百円、十六以上百八十円

生活保護世帯は無料です

対象地区	1回目実施月日	2回目実施月日	実施場所	実施時間
七座地区	10月22日(休)	10月29日(休)	坊沢公民館	午後1時30分~2時30分
坊沢地区	10月22日(休)	10月29日(休)	坊沢公民館	午後1時30分~2時30分
沢口地区	10月27日(休)	11月5日(休)	近藤医院	1時30分~2時30分
七日市地区	10月27日(休)	11月5日(休)	七日市診療所	1時30分~2時30分
綴子地区	10月28日(休)	11月4日(休)	綴子公民館	1時30分~2時30分
鷹巣地区	10月30日(休)	11月6日(休)	鷹巣町公民館	1時30分~3時



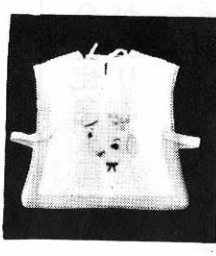
スタートする町民駅伝役場前

参加、十区間で熱戦が展開され、沢口チームが大会新記録で初優勝しました。

成績は次のとおりです。

①沢口 二時間二十二分十七秒
②坊沢 二時間二十四分十七秒
③七座 二時間二十五分
④綴子B
⑤綴子A
⑥栄
⑦鷹巣
⑧七日市
⑨村上土建

およだ(写真)のミシン掛けと刺しゅうの内職です。内職希望者は四五人のグループで早めに役場商工観光課へ申し込んでください。



町役場では、例年実施している冬期間の勤務時間の短縮について、今年度は次のとおり実施することになりましたのでご了承ください。

▽実施期間 四十五年十月十九日から四十六年二月二十八日まで

▽勤務時間 午前八時三十分から午後四時半まで。ただし、土曜日は午後零時三十分まで。